

令和3年度主催事業「Hikonist～登山塾～」

○開催日：第2回 令和3年11月 6日(土)～ 7日(日) ※ 第1回および第3回は中止となりました。

○開催場所：英彦山青年の家および英彦山 ○参加者：10名

○事業のねらい

英彦山での登山活動を通して、登山の知識や技術について登山者同士で交流しながら継続的に講師から学ぶことで、「山を安全に楽しく登山・トレッキングする人(Hikonist)」を養成し、安全な登山の普及を推進する。

【 講義 『Hikonist 養成(初級編)』 】

1日目は、日本山岳会北九州支部副支部長の竹本先生に、登山の基礎基本や登山便利道具について講義をしていただきました。山の歩き方や熱中症・低体温症の予防などについて、竹本先生が実際に使っている道具を見せていただきながら、具体的に説明してもらいました。今後の登山に活用できる知識を学ぶことができました。



【 英彦山登山 】

2日目は、数日前まで降水確率が90%の雨予報だったのが嘘みたいな快晴で、最高の登山日和でした。北西尾根を通過して中岳頂上へ行き、その後穴場ビューポイントへ。下りはバードラインを通過して青年の家に戻ってきました。頂上やビューポイントからの眺め、バードラインの紅葉、鷹巣原高原のススキと、素敵な景色を見ることができました。

【 Hiko Cafe タイム 】

登山後の HikoCafe タイムでは、英彦山にある喫茶店「HIKONIWA」のスイーツと温かいぜんざいを食べながら、登山を振り返りました。参加者の皆さんは、登山後の御褒美と、とても喜んでいました。最後に、参加の記念として Hikonist バッジを渡しました。



【 全体を通して 】

今年度の「Hikonist～登山塾～」は、3回開催で計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で1回の実施となってしまいました。講師と参加者の皆様の御協力により、大きな事故や怪我もなく事業を終えることができました。参加者からは、「紅葉のベストシーズンで技術を学び直しながら参加できたので良かったです。」「初めての登山でしたが、大変有意義な時間でした。楽しかったです。」という感想を聞くことができました。

登山塾は Hikonist の養成が最大の目的です。講師の竹本先生に資料提供や登山中の演習に御協力いただき、安全登山の知識や技術を身に付けることができました。今後、参加者が登山塾で身に付けた知識や技術を活かして、登山の楽しさを登山仲間等に広めていただけることを願っています。